

わたしたちのまちの財政状況



2025 (令和7) 年度一般会計と特別・企業会計の決算

一般会計 一般会計とは、教育や福祉、土木など基本的な行政運営に要する経費を、市税などを主な財源として経理する会計のことです。

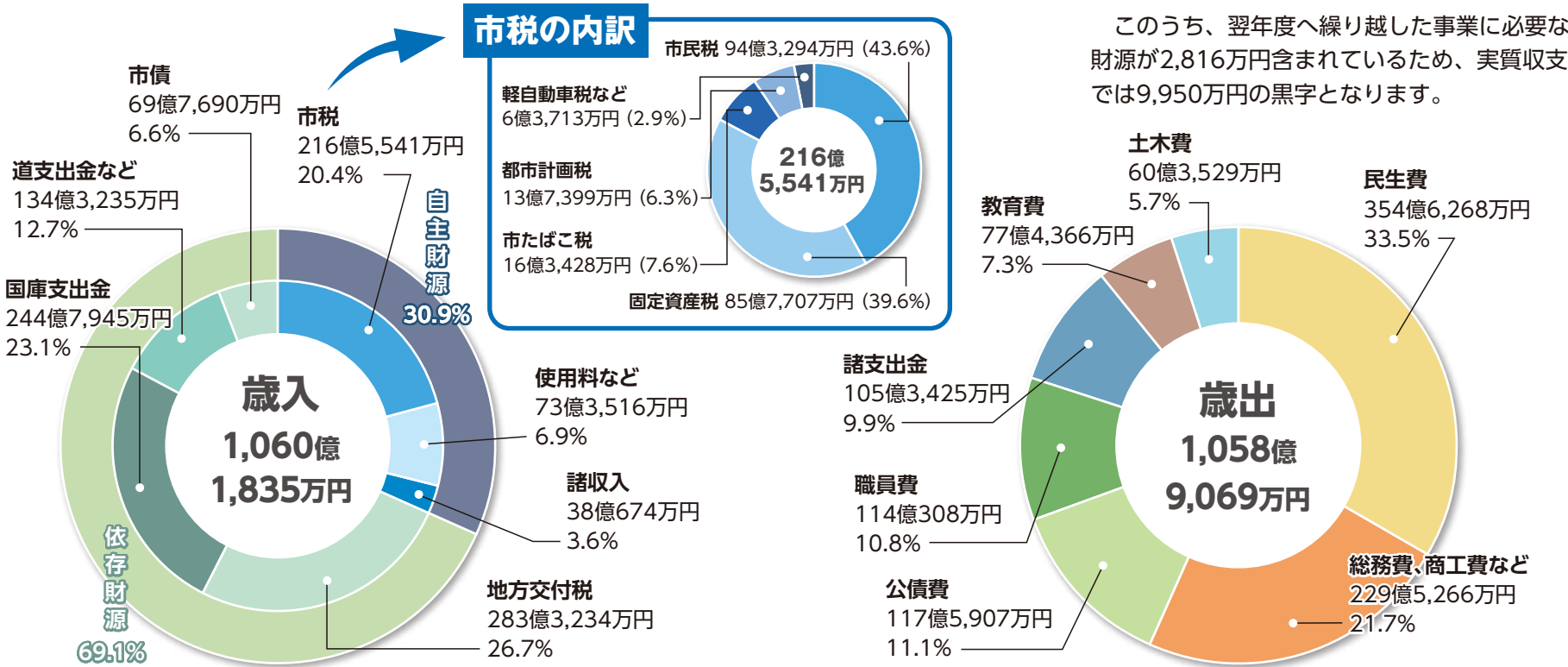
歳入総額1,060億1,835万円

—

歳出総額1,058億9,069万円

=

差引額1億2,766万円



2025 (令和7) 年度決算の特徴

例年と比べ、歳入では地方交付税（約11億円の増額）の割合が、歳出では民生費、総務費の割合が大きくなっています。これらの大きな要因は、児童手当支給費や大楽毛津波避難複合施設整備事業費等によるものです。

特別・企業会計の決算

◆特別会計の決算 特別会計とは、特定の事業やサービスを提供するため、利用者から保険料や使用料などをいただき、その財源をもとに事業を運営していくための会計のことです。

会計名		歳入	歳出	歳入歳出差引額
国民健康保険		147億9,913万円	147億387万円	9,526万円
国民健康保険阿寒診療所事業		5億205万円	5億205万円	0
国民健康保険音別診療所事業		3億5,759万円	3億5,759万円	0
後期高齢者医療		31億7,272万円	31億1,456万円	5,816万円
介護保険	保険事業勘定	181億4,562万円	177億6,349万円	3億8,213万円
	介護サービス事業勘定	1億41万円	1億41万円	0
魚場事業		1億4,640万円	1億4,640万円	0
駐車場事業		1億4,248万円	1億3,406万円	842万円
動物園事業		4億3,558万円	4億3,141万円	417万円

◆企業会計の決算 企業会計とは、自ら事業を行い、そこから得たお金で運営していく、民間企業と同様の経理を行う会計のことです。

会計名	区分	収入	支出	収入支出差引額
病院事業	収益的収支※	193億8,942万円	208億8,651万円	△14億9,709万円
	資本的収支※	71億3,092万円	84億2,819万円	△12億9,727万円
水道事業	収益的収支	53億7,646万円	48億5,111万円	5億2,535万円
	資本的収支	40億2,281万円	68億5,187万円	△28億2,906万円
工業用水道事業	収益的収支	6,634万円	5,386万円	1,248万円
	資本的収支	—	4,013万円	△4,013万円
下水道事業	収益的収支	74億212万円	65億6,704万円	8億3,508万円
	資本的収支	23億3,164万円	47億2,860万円	△23億9,696万円
公設地方卸売市場事業	収益的収支	1億3,373万円	1億2,132万円	1,241万円
	資本的収支	5,632万円	9,789万円	△4,157万円
港湾整備事業	収益的収支	7億4,853万円	6億837万円	1億4,016万円
	資本的収支	2億2,880万円	5億3,679万円	△3億799万円

※収益的収支…経常的企業活動に伴い、年度内に発生すると見込まれるすべての収益とそれに対応するすべての費用
※資本的収支…施設の整備や企業債の償還元金等の支出、またそれらに要する資金としての企業債収入等

主な市有財産の現在高
(2026 (令和8) 年3月31日現在)

